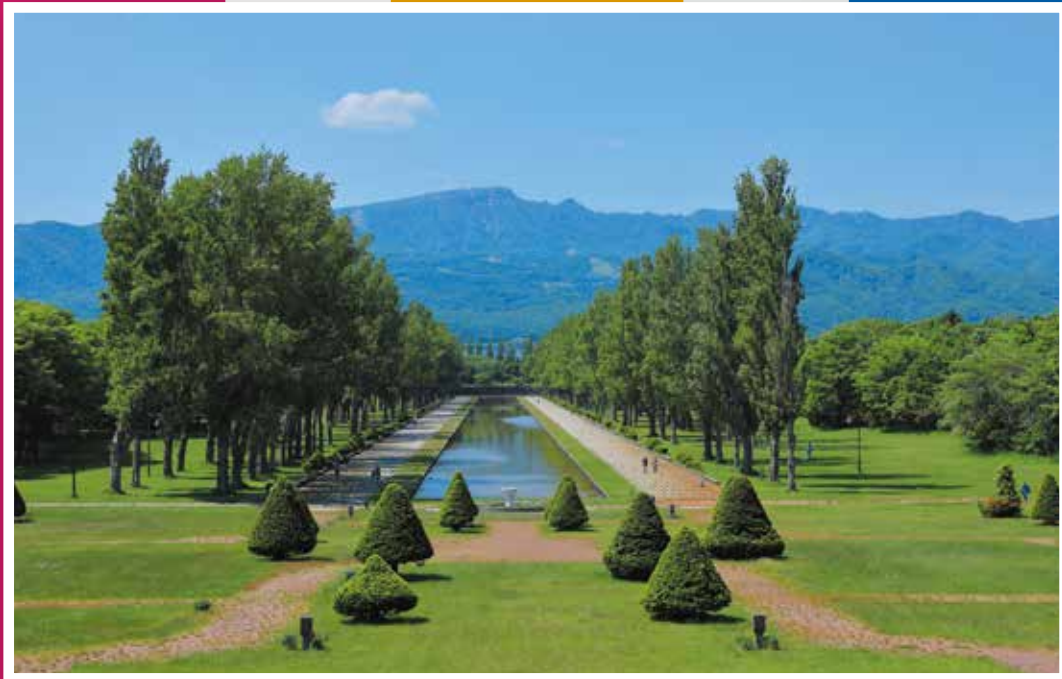




Rotary International District2510 2021 April

GOVERNOR'S Monthly Letter

2020-2021年度 ガバナー月信



ロータリーは機会の扉を開く



Rotary Opens Opportunities

国際ロータリー第2510地区
2020-2021年度 ガバナー 福井 敬悟

〒060-0042 札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル7階
TEL/011-207-2510 FAX/011-207-2512
E-MAIL/rid2510@pxva.ne.jp <http://rid2510.org>

2020-2021年度 国際ロータリーのテーマ 「ロータリーは機会の扉を開く」



国際ロータリー第2510地区 2020-2021年度地区目標

2020年日本のロータリー100周年を祝おう!
~これからの100年に向けて~

- ① IT活用の推進と公共イメージの向上
- ② 会員基盤の強化
- ③ 1クラブ1プロジェクトの推進
- ④ ロータリーファミリーへの支援と学友連携の強化
- ⑤ クラブ戦略計画の作成に期待

CONTENTS

●ガバナーメッセージ.....	1	●米山奨学生の紹介.....	12
●国際協議会(バーチャル開催)に出席して.....	2	●米山記念奨学会寄付・ロータリー財団寄付.....	13
●2021-2022年度地区チーム研修セミナー開催.....	3	●ロータリーコーディネーターNEWS.....	14
●第33回全国ローターアクト研修会報告.....	4	●第1地域RRFC便り.....	16
●「第33回全国ローターアクト研修会」開催報告.....	6	●2020-2021年度地区大会のご案内.....	20
●第33回全国ローターアクト研修会「完全オンライン開催」を終えて.....	7	●地区カレンダー(4月・5月).....	23
●地区職業奉仕委員会<バケツを下ろせ!>.....	8	●会員数・例会数.....	24
●ガバナー公式訪問報告／新会員のご紹介.....	9	●表紙の解説／ICT委員会からお知らせ.....	表3
●ハイライトよねやま.....	10		



国際ロータリー 第2510地区
2020-2021年度ガバナー

福井 敬悟 (札幌手稲RC)

北海道も桜の花が待ち遠しい毎日となりました。私の任期も残すところ3か月を切りました。

コロナ禍の影響を受け、公式訪問が11月18日66番目の静内RCを最後に休止していましたが、3月17日えりもRC、3月23日千歳セントラルRCの訪問を終えることが出来、4月21日69番目に札幌RC、そしてホームクラブ札幌手稲RCと何とか第2510地区すべての公式訪問を終えることが出来そうです。これも、地区ガバナー補佐の皆様、地区幹事の皆様、そして地区内ロータリアンの皆様のおかげと深く感謝申し上げます。

3月20日、大日向ガバナーエレクト年度のPETSが行われ、2021-2022年度RI会長のテーマ「奉仕しようみんなの人生を豊かにするために」が発表され、地区目標が示されました。

これからは、6月末まで年度が並行して各活動が行われる時期です。各クラブに於いても同じように次年度に向けての準備が行われていることと推察いたします。

PETSの冒頭の私の挨拶文からの引用になりますが、昨年1月16日、日本で初めて新型コロナウイルス感染が報告され、瞬く間に感染が拡大され現在に至っていますが、まだまだコロナ終息にはなりません。しかし、私たちは立ち止まっていはいけません。私たちは、このコロナ禍から脱するための積極的な行動を起こさなくてはなりません。クラブ運営や活動を検討していく上で、クラブの持続可能な明確な目標と、体系的なアプローチが必要です。コロナに打ち勝つことに全力を注ぐだけでは、何も得ることはできません。もう同じことは繰り返さない、同じ社会に戻ることはないという強い意識と行動が必要です。

クラブリーダーの会長、会長エレクトの皆様におかれましては不安な時期であることには変わりありませんが、今こそロータリーの未来を創造するチャンスととらえて頂きたいと思います。

さて、昨年10月に予定されていた地区大会がいよいよ5月16日に開催されます。札幌パークホテルの会場とオンラインを活用したハイブリッド形式となります。

コロナ感染防止を考慮し、今までに実施経験のない形態での地区大会開催となり、構成などについて実行委員会では検討に検討を重ねております。

簡単にイメージをお伝えさせていただきます。

まず、地区大会ライブ配信は、大会当日の画像を2つより選択できます。

1つは、YouTubeでのライブ配信そのまま。もう1つは、副音声で、ロータリー会員の方に「プログラム項目の意義」などの説明頂く予定です。そのほか、表彰、各委員会活動、各クラブ紹介、記念講演の能の知識などの情報も、同時に視聴することができる予定です。改めて、ロータリーの基本を意識でき、大会そのものはもちろんですが同時に様々な楽しみ方を体験していただけたと思います。コロナ禍という今までとは違う環境を、良き機会と捉え、多くの会員の方に参加して頂けることを期待しています。よろしく願いいたします。

さて4月はロータリー7つ重点分野のうち、「母子の健康」です。日本では1937年に母子保健法が定められ、母子健康手帳でしっかりと母子の健康がフォローされ守られています。世界に目を向けると、毎年5歳未満で命を落とす子供は、世界で推定590万人もいるのです。その原因は、栄養失調、適切な医療や衛生設備の欠如等、どれも予防が可能なものばかりです。予防可能な原因で母と子供が命を落とすことなどあってはならないと、私たちロータリーの会員は考えます。すべての母子が質の高い医療を受けられるよう、そして出産で命を落とす母親がいなくなり、子供がすくすくと成長できるように、私たちは支援活動を行っていかねばなりません。ロータリーは、教育、予防接種、出産キット、移動クリニック等、あらゆる方法で母子の健康を推進しています。また、女性を対象に、HIV母子感染の予防、母乳による授乳、病気の予防に関する教育も行っています。

母子の健康改善のために我々ロータリアン各位の温かいご理解ご支援をお願い致します。

国際協議会

バーチャル開催

に出席して

2020-21年度ガバナーエレクト

大日向 豊吉
(函館五稜郭RC)



2021-22年度RI会長テーマ

「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」

SERVE TO CHANGE LIVES

Covid-19の世界的なパンデミックが続く中、今年度の国際協議会はフロリダ州オーランドから史上初のネット空間、バーチャル国際協議会の開催となりました。通常会期より長い2月1日～11日となり、原則午後11時よりの本会議と午前11時よりの分科会が繰り返される形です。

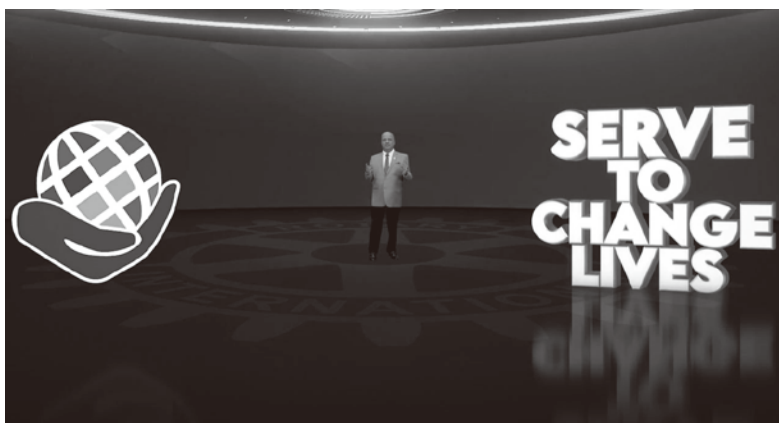
また、本会議、分科会後には、同期GEが情報交換するオンライン会も開催され、アメリカ時間と日本時間、そしてオンラインと日常と二つの空間を行き来する研修となりました。

インドや近隣諸国で、識字率向上と女子のエンパワメントで大きな奉仕の実績を経験したシェカール・メータRI会長エレクトは常に、「超我の奉仕」というロータリーの標語の下、私たちは、「もっと行動する」ために「もっと成長する」必要がある。

そこには、アルバート・アインシュタインが言った、「誰かのために生きてこそ、人生には価値がある」のように、ほかの人のために生き、世話をし、奉仕することで誰かの人生を豊かにすることは、自分の人生の最高の生き方である。

奉仕のニーズがさらに高まった今日、来るロータリー年度には、人びとのために奉仕し、その人生をより豊かにするために援助を求め、2021-22年度の私たちのテーマは、「奉仕しようみんなの人生を豊かにするために」(Serve to Change Lives)。

その奉仕活動をよりインパクトのあるものとするために、過去17年間、120万と変わらない国際ロータリーの会員数を130万人にすること、「each one, bring one」という考え方で会員増強を訴えました。公共イメージの向上に伴って会員増強されるという考えで「ロータリー奉仕デー」の実施を全地区とロータリークラブに求めました。



また、奉仕イニシアチブに取りかかるにあたり、次年度の焦点は「女子のエンパワメント」である。

ロータリーの中核的価値観、DEI(多様性、公平さ、開放性)の「多様性」を踏まえ、不利な立場に置かれることが多い女子へのエンパワメントに取り組むことが重要である。

特に「女子」に焦点を当てることが強く示されました。

2021-2022年度 地区チーム 研修セミナー開催



国際ロータリー 第2510地区
2021-22年度地区代表幹事

能戸 彰
(函館五稜郭RC)

2月27日(土)に開催された「地区チーム研修セミナー」は午前中に第1回目の次期ガバナー補佐会議との共催で行われました。次期ガバナー補佐会議はこのコロナ禍等の中で、二度の延期を余儀なくされ三度目ようやく開催することができました。次期ガバナー補佐の方々には感謝の気持ちでいっぱいです。しかも当日誰一人かけることなく、12名のご参加をいただきました。

さて、「地区チーム研修セミナー」は札幌グランドホテルにて午後1時より58名の参加者で開催されました。このようなコロナ禍の中で、皆様にお集まりいただくことは大変心苦しかったのですが、感染予防対策に細心の注意を払いながら、顔を合わせて会話することの大切さも改めて感じていただけたのではないのでしょうか。

福井敬悟ガバナー挨拶の後、大日向豊吉ガバナーエレクトの挨拶、出席者紹介の後、基調講演を行い次年度のシェカール・メータRI会長エレクトの2021-22年度テーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」のビジョン声明の説明をしました。

その後自らの七つの地区目標を述べました。

1. RI会長テーマの理解と促進
2. リーダー育成の観点からRLIへの参加を促す
3. ロータリー情報の提供、広報、クラブ目標の設定などあらゆる手続きにおいてインターネットの活用を促進する
4. ロータリー財団、ポリオ根絶への理解を求め会員の積極的な理解を求める
5. ロータリー米山記念奨学会の活動への理解と協力を求める
6. 会員増強、Each One, Bring Oneの推進と「ロータリー奉仕デー」の実施
7. クラブにおける戦略計画の立案(未来ビジョンの策定)と目標の設定を推奨する

以上の7項目を地区目標として掲げました。

さらに、地区の方針として、
「世界に奉仕を 地域には感謝を」
「不忘感謝先人偉業」

を二大方針とする考えを示しました。

つぎに、羽部大仁次期地区研修リーダー(PG)より「地区戦略計画の必要性」についてご講演をいただき、嵯峨義輝次期地区研修委員(PG)からは「地区委員会委員長の役割と責務」、同じく武部實次期地区研修委員(PG)からは「会員基盤の強化」と題してご講演いただきました。このコロナ禍の中でのセミナー開催ということで、時間は短かったのですが次期ガバナー補佐、次期地区委員会委員長の方々にとって、有意義な時間を過ごされたのではないのでしょうか。次年度に向けて今日から前に進んでいきましょう。





国際ロータリー第2510地区 ローターアクト

第33回

全国ローターアクト 研修会 報告

in 2020~2021年度
3/13・14

大会テーマ:「RACラマチたごまる」(全国のローターアクトの魂が一同に結集する)

全国ローターアクト研修会とは

全国ローターアクト研修会の始まりは、1987~1988年度、「京都」で第1回目のローターアクト研修会が開催されました。当時は「アジア第1第3ゾーンローターアクト研修会」という名称でした。当初は「代表者会議」を行う事とし開催されましたが、全国の代表者中心に「全国各地区の仲間と一緒にプログラムを通じた交流を」と、熱いローターアクト魂が結集し誕生したのです。現在まで全国各友好地区の運営ホストのもと、第33回目を迎えられた歴史ある「全国研修会」となっております。ローターアクトは「全国3つのエリア」があります。「第1・第2・第3エリア」順に全国研修会をホストしており、近年は「茨城⇒福岡⇒愛知⇒北海道西部⇒兵庫(2021~2022年度)」と歴史は続いております。大きな内容とし、全国の代表者が一同に集まり、全国ローターアクトの「重要事項に関する決定」を行う場となっております。全体プログラムは、各ホスト地区(地域)を最大限に「学び、楽しめる」企画が毎年実施されております。各ホスト地区を存分に知る機会となります。代表者は勿論ですが、多くのローターアクターが一同に交流ができる事で、「仲間との繋がり」「ローターアクトの発展」に大きな良い影響を与え続けております。毎年、2日間に渡り開催しており、今年度も2日間の開催とし、大きな歴史を紡ぐ事ができました。



今年度の開催方法

今年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止を念頭に、各ローターアクトの「安心と安全」を第一義とし、完全オンラインでの開催とさせて頂きました。会場は札幌市コンベンションセンターを使用し、初めての取組や経験でもあり、打ち合わせや準備等で想定できなかった苦労や失敗もありました。しかし、「仲間意識」「成長意識」が高まり、充実した研修会を創造し実現する事ができました。コロナ禍ですが、コロナ禍ならではの最高な大会が生まれました。



代表者会議

3月13日(土)は全国代表者会議を開催しました。全国32地区の代表者により、全国ローターアクトに関わる「協議・審議・共有」を行いました。「第34回全国ローターアクト研修会進捗状況」「全国ローターアクト研修会決算時期」「国際協議会参加者報告」等が主な会議内容でした。オンラインでの開催でありましたが、一人一人が真剣に参加する事、互いに支え合うを意識した結果、会議を行うことができました。オンラインでも意義があり、有効な会議を行えると強く感じました。



研修会プログラム

3月14日(日)は全国のローターアクターに合わせ、多くのロータリアンにご参加ご登録を頂き、研修会プログラムを実施しました。メインプログラムとして、鈴木貴之氏に北海道の魅力とローターアクトに結びつく、基調講演を行って頂きました。「ピンチはチャンスである～逆境を乗り越える発想力を育む～」とされるテーマで、これからのローターアクトの活動に大きく影響を受けさせて頂く講演でした。参加者全員が鈴木氏のファンとなった事は間違いありません。TikTokコンテストでは、全国友好地区の仲間がSNSを用い、各地区の魅力を発信する動画を作成し投稿しました。どの動画も個性溢れ、ローターアクトらしさを前面に出す事ができました。懇親会にて画面上ではありますが、「北海道の名産品」を参加者全員で堪能しました。また、次年度の各地区代表より「地区PRと熱い決意」を表明してもらいました。「北海道らしさ」「全国との大きな繋がり」を感じる事ができる研修会となりました。水曜どうでしょうをコンセプトとした、オリジナルムービーを上映し、大きな笑いを創る事もできました。全国全ての地区が「RACラマチたごまる」のテーマのもと、「愛と情熱」溢れる大会内容となりました。



地区代表挨拶

第2510地区ローターアクト代表(赤平RAC)の長谷川大介と申します。第33回全国ローターアクト研修会を、第2510地区が開催できた事は、ローターアクトに関わる全ての方々のご尽力と支えによるものでした。福井ガバナーをはじめとする多くのロータリアンの方々、開催準備を共に行いましたローターアクトの仲間、当地区を含む全国の「愛する」大友好地区の皆様、全ての方々の思いと力が集結しておりました。「仲間の大切さ」を大いに実感する事ができました。一生の宝物として、これからもローターファミリーとして活躍することを誓います。



実行委員長挨拶

第2510地区 第33回全国ローターアクト研修会実行委員長(千歳RAC)厚谷栞と申します。ホスト地区を含む、全国のローターファミリーの皆様のご参加・ご登録により、魅力ある研修会を成功させる事が出来ました。緊張や不安も感じましたが、何よりも大切な仲間と「心を結集」させ、開催できた事は貴重な経験となりました。愛知より受け継いだ「愛」を「たごまらせ」、次年度の兵庫が「パレット」として歴史を更に塗り加えます。全国研修会の歴史をオンラインで最大限に紡ぐ事ができました。本当にありがとうございます。



「第33回全国ローターアクト研修会」開催報告 ～全国のローターアクトメンバーの架橋～

国際ロータリー 第2510地区
ローターアクト委員長 **川本 康裕**



去る3月13日、14日の2日間「第33回全国ローターアクト研修会」が札幌で開催されました。本格的な準備をかさね3年間、誰もが北海道の地で会えると思っていました。しかし、新型コロナウイルス感染症の流行によりオンラインによる開催となりました。思えば1月10日「北海道神宮」で全研成功の祈願祭を開催しました。これも残念ながらオンライン開催となりました。

そんな中ですが、研修会の登録数はロータリアンは335名、アクトはOB.OGを含め411名、合計746名の登録でした。ここで特質すべきはロータリアンの登録数がアクトのそれに肉薄する数となりました。特に当地区のロータリアンの皆様からは263名もの登録を頂きました事、厚く御礼申し上げます。最終的にはアクトが作成する報告書に正確な登録数が載せられるでしょう。



開会式では福井敬悟ガバナーの挨拶に続いて来賓の挨拶としてリモートではありますが北海道知事鈴木直道様、札幌市長秋元克広様にご祝辞を頂きました。

その後、ライブ配信による基調講演として株式会社クリエイティブオフィスキュウの会長であります鈴木貴之様をお願い致しました。俳優の大泉洋や安田顕を輩出している劇団も運営しています。赤平市出身。10年前より赤平在住。今の世の中、1度でも失敗したら2度とチャンスが与えられないのが現実。でも北海道は違う。都会より田舎の方がチャンスはある。必ず夢を持ち叶えるために努力しなさい。ピンチはチャンス。アクトメンバーの心に残る講演でした。

続いて、TikTokコンテストと言う事前に全国のローターアクトメンバーに短い動画を作成してもらい、それを配信する事により1番人気の高いアクトクラブを選ぶという企画でした。これもオンラインだからこそ出来た企画でした。

前日に開催された代表者会において次期の開催地は第2680地区の兵庫と最終決定しました。その後、アクトによる謝辞のあと総評で式典は閉会となりました。

オンラインによる懇親会は大日向ガバナーエレクトの乾杯で始まりました。

「水曜どうでしょう」のパロディーで車で室蘭の地球岬を皮切りに登別クマ牧場、千歳、赤平、札幌と500km以上の距離を2日間で走破したようです。

お疲れ様でした。そして最後の締めを山口青少年奉仕委員長にご発声頂き無事終了しました。

本研修会のテーマ「RACラマチたごまる」ラマチとはアイヌ語で“魂”。たごまるは北海道弁で“集まる”という意味ですが直接皆様とお会いすることは出来ませんでした。アクトメンバーはこのバーチャルな研修会を如何にリアルに表現するか本当に苦心しました。長谷川代表と厚谷実行委員長の流した涙はおそらく忘れることのない記憶になるでしょう。

さて、前日開催された地区ローターアクト委員長会議が斎藤副委員長の議長により34地区から4名のガバナー始めの66名のロータリアンがオンラインで参加しました。事前にローターアクトクラブについてのアンケートを34地区にお願いしたところ全地区から回答が寄せられました。先ず本委員長会議の基調講演として羽部大仁バスターガバナーに日本におけるアクトクラブの動向、海外におけるアクトクラブの動向、そして現状についてお話し頂きました。2019年の規定審議会でもアクトクラブに対する意識と言うか方向性が根本的に変わって来ました。

2022年の規定審議会ではより鮮明にそのことが現れると思います。今回の委員長会議ではRIはロータリアンも会員増強、アクターも会員増強、更に年齢制限の上限の撤廃、RIへの人頭分担金の件等問題点も出てきています。

今後ローターアクトクラブは青少年委員会から独立した組織に向かう可能性が有るかも知れません。また地区ローターアクト委員会も変化せざるを得ないかも知れませ。今世界は政治、経済、文化、環境、組織、そして一番大きな変化は我々人間一人ひとりの価値観かも知れません。ロータリークラブも例外ではないのかも知れません。

今回の全研に際し本当に頼りのない委員長でありましたが、福井ガバナー始め大日向ガバナーエレクト、バスターガバナー、地区役員の皆様そして第2510地区のロータリアン特にローターアクトクラブ提唱クラブの皆様にご感謝申し上げます。ありがとうございました。

Service Above Self

One Profits Most Who Serves Best



第33回 全国ローターアクト研修会 「完全オンライン開催」を終えて

国際ロータリー
第2510地区地区幹事 **宮坂 勝文** (札幌手稲RC)



テーマ「RACラマチ、たごまる」の「ラマチ」はアイヌ語で魂を意味するそうです。第2510地区にて2021年3月13日(土)第33回全国ローターアクト研修会が完全オンラインとし開催されました。

13:30分～「ロータリー部門」ローターアクト委員長会議と「ローターアクト部門」代表者会議(各議題における報告、承認等が開催され(第1号議案)第34回全国ローターアクト研修会 進捗報告について第2680地区、(第2号議案)第32回全国ローターアクト研修会、決算報告について第2760地区、(第3号議案)第35回全国ローターアクト研修会、ホスト地区立候補について第2600地区(第4号議案)全国代表者会議の手引き、改正について第2760地区、(第5号議案)全国ローターアクト研修会、決算者の報告期限・承認について第2760地区(第6号議案)コロナ環境においてできることについて第2670地区の各地区より報告がなされました。翌日の14日(日)14:30分～開会式15:30分～メインプログラム(基礎講演・TikTokコンテスト)があり基礎講演は(株)クリエイティブオフィスキュー鈴木貴之氏の講演でテーマは「ピンチはチャンスである。逆境を乗り越える発想力を生む」コロナ禍という誰もが想像できなかった状況下において様々な苦難が押し寄せてきたかと思えます。

どの業種においても厳しい状況が続いています。毎日ため息ばかりがでてしまう、そんな毎日を過ごす中、光明がどこにあるのか模索する。この暗中からどう脱却するのか。ただただ思い悩んでも解決策は見出せないのかもしれませんが。こういう状況下だからこそ常識破りな逆転の発想が必要なものかもしれないと話されています。「ピンチをチャンスに変える」「無理なものを無理で終わらせない」「常識を変えていく」リモート。会社に行かなくても仕事はできる。この研修会もリモート配信で行える。これからも少し前までの考えだと常識外だったことでしょう。鈴木氏は北海道という地方でエンターテインメント事業を成功させると起業した28年前は「バカなことを」「無理だべ」と言われたが、ですが今、弊社所属の

タレントは大晦日の紅白歌合戦の司会をするまでに成長しました。無理だと思って諦めない力。今の時代こそ必要なのではないのでしょうか。鈴木氏の田舎は「赤平」という町の更には「森の中」で生活をしています。

あえて中央ではなく田舎に身を置き、そこでしか生まれない新しいものを作り上げるべく虎視眈々と狙いを定めています。中央ではなく地方からの逆襲。これもまた常識外な逆転の発想であり、ほとんどが皆様にとっては無駄と思える内容かもしれませんが。しかし世界の中に無駄というものはないと思います。田舎での生活でそれを得ました。自分の生活には関係がないと思うものの中にこそヒントが隠されている。これらのことが今の厳しい現状から脱却するにあたり少しでもヒントになれば幸いです。とても素晴らしい講演でありました。

その後はTikTokコンテストの発表(さすがローターアクト)の内容でした。閉会式の後には懇親会(オンライン)19:00完全閉会となりました。RIもローターアクトをロータリアンと同様の扱いとすることを決定しました。ローターアクトのマークも変更され「ロータリーのパートナー」とロゴが入っています。本研修会は「完全オンライン」での開催でしたオンラインだからこそ素晴らしいことが見え北海道らしい魂が一つになれました。



バケツを下ろせ!

地区職業奉仕委員会

委員長 **玉井 清治** (函館亀田RC)



長期間に及ぶ新型コロナウイルス感染症の影響で日本、いや全世界の経済活動が停滞し、ロータリアンの職場への悪影響が更に深刻となっております。社会へ奉仕するロータリークラブですが、職業人で構成されている以上、会員の事業所の永続的繁栄に不安を抱えては、素晴らしい社会奉仕を実践することはできないでしょう。つまり、自分が空腹であっては、飢えに苦しんでいる弱者に美味しい「パン」を与える気持ちが薄れてしまうということです。いま、私たちロータリークラブが第一に考えなければならないことは、会員基盤の維持にあるように思います。

クラブ例会を通常通り開催するか否かを議論している現在、地域社会への奉仕が思うようにできないストレスが皆様の中に潜在しているように思いますが、ロータリーの社会奉仕を今一度考え直すと、実は実践活動だけではないことに気づきました。

手続要覧に掲載されております「社会奉仕に関する1923年の声明」はバイブルとも呼ばれている「決議23-34」であることは言うまでもありませんが、「社会奉仕に関する1992年の声明」がロータリー章典に掲載されております。社会奉仕活動に対するロータリーの方針を明確に表すために、その原則を10箇条にて表現しておりますが、その中で私が注視した4箇条をご紹介します。

- 1) 地域社会における奉仕の機会を定期的に調査し、各クラブ会員に地域のニーズを検討させること。
 - 8) 社会奉仕プロジェクトが一般社会の人々に十分認められるようにすること。
 - 9) 社会奉仕活動において他団体の協同参加を促進する触媒としての役割を果たすこと。
 - 10) 適切であれば、地元地域社会、奉仕団体、その他諸団体に、継続中のプロジェクトを委譲すること。
- そうすれば、ロータリークラブは新プロジェクトに携わることが可能となる。

ロータリー章典(2020年4月)8.040. 社会奉仕の基本原則より抜粋

①社会奉仕は実践のみではなく、調査・ニーズを検討することも含まれるということ。⑧黙々と奉仕活動をするだけでなく、認められるように努力し、広報活動も大事だということ。⑨ロータリー触媒論を理解し、チャンネルとしての機能も必要。⑩は、継続することも大事だが、新しい奉仕を考え、実行することを忘れてはならない。以上のことを奨励していると私は解釈しました。そして、いずれもクラブ会員全員が外へ赴いて実践するのではなく、クラブ例会(またはZOOM例会)にて行うことのできる社会奉仕活動だと思います。更に自らの職業に置き換えて考えると、この声明文は職業奉仕にも活用できる素晴らしいドキュメントなのです。

長年ボランティア活動のみに翻弄してきたロータリーですが、新型コロナウイルス感染症の影響にて活動出来ないことを理由に停滞するのではなく、いまクラブとしてやるべきことを立ち止まって真剣に考え、行動することが会員基盤の維持向上に繋がり、ひいては地域社会への奉仕活動活性化に大きく及ぶものだと信じております。

小林雅一氏をご存じでしょうか?名古屋ロータリークラブの生みの親で、実は札幌ロータリークラブの創立にも深く関わった人物です。終戦後復興期の1952(昭和27)年11月8日、名古屋の地区大会に於いて「バケツを下ろせ」と題して、ロータリーの奉仕は遠くまで探さなくても自分の足下にくらでもころがっていると説いて参加者全員に感銘を与えたという逸話が残っております。「まずは足下から!」「まずは職業奉仕から!」「そして地域社会へ!」

ガバナー公式訪問報告

紙面の都合上ならびに原稿の到着日により、掲載順が前後する場合がございますのでご了承ください。

苫小牧東ロータリークラブ

11月12日(木)

11月12日(木)福井敬悟ガバナー、山本正幸ガバナー補佐、高張秀人地区幹事、工藤裕介ガバナー補佐幹事をお迎えして、公式訪問が開催されました。

15時より会長・幹事懇談会を会長、幹事、会長エレクト、副幹事が出席し苫小牧東ロータリークラブのホームページを使ってクラブの特徴等を説明させて頂きました。



クラブ協議会では会員増強部門、公共イメージ部門、クラブ管理運営部門、奉仕プロジェクト部門、ロータリー財団部門の各担当がこのコロナ禍の中実施した活動、中止になった活動、これからの活動等の活動計画の発表を行い福井ガバナーからは各小委員会への貴重な助言を頂きました。

例会では途中で実施するクリスマスドロップ作戦の事を気にされてパワーポイントを使った福井ガバナーの卓話はRIと地区目標の方針「守・破・離」の心で等のお話を早口でして頂きました。

その後国際奉仕委員会担当がクリスマスドロップ作戦をズームでガムサンライズRC、龍ヶ崎中央RCと行いました。来賓挨拶では福井ガバナーと岩倉博文市長より頂き、当クラブから1,000ドルの寄付、龍ヶ崎中央RCから500ドルと梱包箱に貼り付けるロータリークラブステッカーを輸送して贈呈しました。

例会終了後全員で記念写真を撮影して公式訪問を終えました。

福井ガバナー、山本ガバナー補佐、高張地区幹事、工藤ガバナー補佐幹事、長時間にわたり当クラブへの公式訪問誠にありがとうございました。

新会員のご紹介

(敬称略)

江別西RC
新会員



石田 清美

令和3年1月1日入会
職業：一般管理事業

札幌
はまなすRC
新会員



高野 淳也

令和3年1月5日入会
職業：建築業

室蘭北RC
新会員



大和田敦基

令和3年2月2日入会
職業：水産食品製造業

室蘭北RC
新会員



田中 健太

令和3年2月2日入会
職業：食肉小売業

室蘭北RC
新会員



宮本 朋行

令和3年2月2日入会
職業：電気配線工事業

滝川RC
新会員



川口 裕史

令和3年2月4日入会
職業：小売業

岩見沢RC
新会員



五十嵐 一郎

令和3年2月18日入会
職業：製材業

恵庭RC
新会員



加賀谷知彦

令和3年3月24日入会
職業：信用金庫



ハイライト よねやま

1 2021学年度の選考を全地区で実施

2021年4月採用の新規米山奨学生の面接選考が2月中旬までに、全国34地区の各選考委員会によって行われました。

学部・修士・博士課程奨学金と地区奨励奨学金、クラブ支援奨学金の申込者1,434人のうち、638人が合格内定者として選出されました（今後、他の奨学金合格等による辞退・繰上げによる人数変動あり）。このほか、渡日前採用型の海外応募者対象奨学金に12人（12地区）が合格内定者として選出されました。

これらの内定者は2月15日の選考・学務委

員会での協議を経て、今後の常務理事会、理事会（書面協議）を行い、合格者として承認されました。合格通知は大学宛てに発送済みです。2021学年度の奨学生数は、この新規合格者と昨年度からの継続奨学生を合わせた912人（3月11日現在）となります。なお、台湾および韓国の米山学友会が候補者（博士号を持つ上級研究員）を推薦する海外学友会推薦奨学金は、1月末の推薦期限を設けていましたが、新型コロナウイルスの影響により期限を3月末まで延長しています。

2 コロナ禍での終了式 — 各地区の事例 —

奨学生を送り出す終了式の季節です。コロナ禍も2年目に入り、地区では頭を悩ませ、さまざまな工夫をしながら奨学生を送り出しています。各地区の米山委員長に話を伺いました。

第2530地区【福島県】 昨年の終了式は中止にしましたが、今年はZoomで開催しました。挨拶や一言をそれぞれ発表するだけでなく、米山委員有志による甚句、踊り、合唱等を織り交ぜ、思い出に残る企画としました。



第2760地区【愛知県】 時間を短縮してクッキーとお茶を出す予定です。当地区は奨学生数が全国でも最多レベルなので二部制も検討しましたが、Zoomも併用しながら全員揃っての記念写真を撮ってあげたい。今年度は奨学生との距離が少し広がってしまった印象があります。

第2620地区【静岡県・山梨県】

二県にまたがるため全体での終了式は行わず、奨学生の各世話クラブの例会で、ガバナーからのメッセージを読み上げ、委員会が用意した花束と記念品を贈呈するセレモニーの時間を設けていただくこととしました。

第2700地区【福岡県・長崎県・佐賀県】

奨学生・カウンセラー・指導教官の3人を10分間隔で会場へお呼びし、終了証を授与しました。その後奨学生のみ残ってもらい、記念撮影しました。9人の終了式を100分で行いました。



3 寄付金速報 — 各地区の事例 —

2月までの寄付金は、前年同期と比べて2.0%減（普通寄付金:1.8%減、特別寄付金:2.1%減）約2,200万円の減少となりました。

新型コロナウイルスの国内感染者が出始め、日常生活に影響を及ぼすようになってからちょうど一年。昨年2月時点の前年同期比は約3,400

万円減でしたが、今年はそこからさらに2,200万円の減少となり、厳しい状況が続いています。ご寄付は1円単位でお受けすることができます。少額でも構いませんので、お気持ちを形にさせていただければ幸いです。何卒ご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。

4 茨城ロータリーEクラブのご紹介



米山学友などロータリーファミリーが中心となって2019年5月に設立された茨城ロータリーEクラブ。現在の会員15人のうち米山学友は6人で、創立当時から今年度まで会長を務めているのは徐 佳鋭さん(2013-14/水海道RC)です。

創立ガバナーの高橋賢吾氏から、「ロータリークラブはいつでも作れるものではなく機という

ものがある。地区の理解、スポンサークラブの理解、条件を満たす会員数、すべての条件が揃う時はまさにチャンス」と熱心に口説かれ、入会を決意した徐会長。

Eクラブの通常例会は、ホームページに掲載された動画や資料を各自が1週間のうちに閲覧し、意見を書き込む形式が主流ですが、同クラブでは会員が参加するLINEグループを作って、普段の連絡はもちろんのこと、資料配布や月に2回開催する例会も、LINEの画面越しに顔を合わせて行われます。「ロータリーはやはり、顔を合わせないと例会じゃない気がして……」と、徐会長は言います。

2019年秋には、台風で大きな被害を受けた水戸市へ軍手と土嚢袋を寄付、昨年5月には地元の保育園へ消毒液を、茨城県へマスクを寄贈するなど、着実に活動を重ねています。

5 未来に羽ばたけ! カウンセラーのメッセージ

ベトナム出身の奨学生、チャン ティトゥ クックさんのカウンセラーを務めた高松RCの水重 克文氏からのメッセージを紹介します

奨学生のクックさんが自転車で通学時、交通事故に遭った。コロナ禍で例会が制限され、会う時間も充分に取れていなかった。そうしたストレスが、クックさんの明るさに影を落としているように感じた。既に決まっていた大学院への進学を諦め、社会人として自立する道を選んだと聞かされた。母国の両親とも電話で相談したようで、まずは日本で就職し、将来的には母国への帰国を望むとのことだった。

そんな時、高松に本社を置く四電工が、ベトナムで関連事業を行う会社を設立することを知った。個人的な知り合いがいたこともあり、クックさんのことを相談することにした。もちろん入社への依頼ではなく、正規の手順を経る

ことを前提に、選考の中に彼女を入れてもらえないかという相談だ。クックさんは入社試験や面接のトレーニングと同時に、TOIFLへのチャレンジや、会社で使用するCADの勉強も同時に開始したのは驚かされた。真面目で努力を惜しまない性格を、是非とも我が国の若者にも学んで欲しいものだと思えた。

クックさんの努力が実り、無事入社が決まって新生活への準備が始まった。例によって私は大したことはできなかったが、壊れた洗濯機の代替機の調達や転居先など、クラブの面々が私の不十分さを100%、いや200%くらいカバーしてくれた。ロータリアンの“気は優しく力持ち”にも感服した次第だ。

さあ、もうすぐ新しい生活が始まる。我が国とベトナムの新しい架け橋のタマゴが、いま芽を出そうとしている。そんな空気を醸し出す、そんな女の子がクックさんでした。ありがとう。

マレーシア米山学友会Zoom 総会のご案内 (日本語で開催)

日 時：2021年3月20日(土) 日本時間16:00~18:00 ※マレーシア時間では15:00~17:00
登録期限：2021年3月17日 登録用URL→ <https://bit.ly/3cnIWQH> ※事前登録制

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
Tel:03-3434-8681 Fax:03-3578-8281

E-mail: highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL: <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>
編集担当:野津(のづ)・峰(みね)

私の留学と目標

チョイ サンヒョン
崔 象現(韓国) 北海道大学・美唄RC

こんにちは。美唄ロータリークラブに所属している米山奨学生崔 象現(チョイ サンヒョン)です。私は韓国の南に位置する昌原市が故郷で大学の学部課程と大学院の修士課程は釜山というところで勉強しました。その後、2018年10月から北海道大学に留学を始めました。現在、博士課程3年目で専攻と研究室は資源循環システム専攻の資源再生研究室です。研究は難しく見えるかもしれませんが、簡単に言えば溶液中の金属イオンを金属で回収または除去する研究をしています。工学という分野は、私一人の利点ではなく、すべての人の利益のために研究する分野だと思います。いつもこのような点を考えて発展することができる研究をしています。また、研究に集中できるように、ロータリー米山奨学生になったことに感謝しています。



留学をする前に、2015年7月頃約2か月間北海道大学の研究室でインターン研究生生活をするようになりました。その当時は日本語の実力が良くなかったので、日本の学生のでつたいを受けたり、簡単な日本語を勉強して活用してみました。また、複数の外国人と一緒に生活する研究室の生活を通して2ヶ月間で日本語と英語も学ぶことができ、自分の研究について、より深く、そして他の生徒がどう考えているのか理解できる機会となりました。2ヶ月の間感じた点は日本生活をもうちょっと長くしてみたいという心でした。そうしてインターン生活が終わった後、韓国で北海道大学留学の機会が来た時、ためらうことなく選ぶことができました。初めて留学に来た3年前に比べると、個人的には、日本語の実力だけでなく、英語の実力もたくさん増えたと思います。また、研究課程や成果発表について知らなかった点についてもっと理解できる留学生活を送っています。現在は卒業後、日本の企業でもう少し仕事をしてみたいと思い、就職活動をしています。個人的にはこれからの多くの経験が土台になって韓国と日本、そして日本と韓国の両国の工学専門家として活動したいと思っています。そして、未来には私のように留学に来た学生や多くの学

生たちに助けられる人になって、もらったものを返せる人になりたいです。機会があれば就職後、そして未来も、ロータリー米山と縁を続けてたいと思います。

2020年は新型コロナウイルス感染症のために、本当に大変な一年になったと思います。2021年には是非コロナが終息して一日も早く笑いながら会えるようにしたいです。



米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

米山功労者

札幌手稲RC	山地 庸夫	会員	(12回)	2月25日	札幌南RC	太田 勝久	会員	(1回)	2月10日
札幌手稲RC	和田 敬友	会員	(1回)	2月25日	札幌南RC	財部 朗	会員	(2回)	2月10日
札幌手稲RC	宮坂 勝文	会員	(1回)	2月25日	札幌南RC	橋本 耕二	会員	(8回)	2月10日
札幌手稲RC	坂戸 幸夫	会員	(2回)	2月25日					

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

メジャードナー

札幌手稲RC 針谷 龍宜 会員 レベル1 2月26日

ベネファクター

江別西RC 増山 柳 会員 2月24日

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

滝川RC 鷺尾 昌法 会員 (1回) 2月26日
 当別RC 大畑 博行 会員 (2回) 2月18日
 当別RC 島 義慈 会員 (2回) 2月18日
 当別RC 高谷 茂 会員 (2回) 2月18日
 当別RC 安藤 正 会員 (3回) 2月18日
 当別RC 下段 寿之 会員 (3回) 2月18日
 当別RC 竹田 和雄 会員 (3回) 2月18日
 当別RC 内海 英徳 会員 (3回) 2月18日
 当別RC 米口 稔 会員 (3回) 2月18日
 札幌北RC 瀧澤隆之介 会員 (1回) 2月24日
 札幌北RC 井上 勝一 会員 (2回) 2月24日

札幌北RC 大西 勲 会員 (4回) 2月24日
 札幌手稲RC 高田 聡 会員 (1回) 2月26日
 札幌手稲RC 宇野 義昭 会員 (1回) 2月26日
 札幌手稲RC 平川 香織 会員 (2回) 2月26日
 札幌南RC 大谷 荘佐 会員 (1回) 2月12日
 札幌南RC 山谷 英一 会員 (1回) 2月12日
 長沼RC 花輪 博一 会員 (1回) 2月12日
 長沼RC 田嶋 俊美 会員 (1回) 2月12日
 函館五稜郭RC 柏木 秀之 会員 (3回) 2月19日
 函館五稜郭RC 河村 隆平 会員 (3回) 2月19日

ポール・ハリス・フェロー

江別西RC 森田 英俊 2月24日
 当別RC 古谷 陽一 2月18日
 札幌手稲RC 宮坂 勝文 2月26日
 札幌手稲RC 大塚 哲也 2月26日
 札幌手稲RC 和田 敬友 2月26日
 札幌南RC 寺江伸一郎 2月12日

Rotary



Region 1 & 2 & 3

コーディネーター 2021年 4月号 No.1

NEWS

発行:Region 1 & 2 & 3
 ロータリーコーディネーター
 ロータリー公共イメージコーディネーター

新型コロナウイルス感染症が確認されてからすでに1年が経ち、皆様のお仕事に、そしてロータリー活動にも大きく影響が有るか推察いたします。そして例会が今までとは違う方法での運営がされてるとお聞きしています。

この状況が早く落ち着きももっとも活発な活動が出来る事を期待いたします。

コロナ禍に於いて、退会する会員が増える事を懸念いたしております。

各クラブとも会員増強があまり達成できていないクラブが多いと感じております。

私は女性会員として少しお話させていただきます。

日本の女性会員の比率はまだ7%程度で推移しています。

何故?何が入会のハードルになっている?

2830地区で女性会員の集いを開催した時に意見を聞きました。

「やっぱり!」と思う事ばかりでした。男性の意識が変わらないと入会しにくいのです。

男性優位の感覚が無意識の中にあるのです。ロータリー会員は世界を視野に活動しています。

男女平等、会員皆平等のロータリー精神で女性会員を受け入れて頂きたいと思えます。

そして入会後には活動の場を与えて頂きたい。これは女性会員の心からの希望です。

現在まだ女性会員の入会を認めないクラブもありますが、女性会員がいる事で活動に広がりが出てくる事は確実だと思います。まずは全てのクラブに女性会員がいる事を目指して入会を勧めましょう。

初めての女性のRI会長が決定され益々女性活躍の時が来たのではないかと感じます。

女性の潜在能力を引き出してくださるのが男性ロータリアンの力です。よい事をしたい女性はたくさんいます。ロータリアンになる資格を持った女性は貴方のお近くに必ずいるはずです。

是非是非お誘いください。

そしてクラブに会員増強と活性化の起爆剤になる事を期待いたします。

日本の女性ロータリアン10%を目指しましょう。

第1地域 ロータリーコーディネーター補佐 佐々木 千佳子(十和田RC)



Rotary



Region 1 & 2 & 3

コーディネーター NEWS

2021年 4月号 No.2

発行:Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

世界ポリオデーでロータリーのポリオ根絶活動をアピールしてください

第1地域の公共イメージコーディネーターに昨年7月に就任しました。コロナ禍の最中なので、担当地域の地区大会や公共イメージの研修会にお声が掛かることも無いまま10カ月近く過ぎておりますので、これまでの活動を紹介させていただきます。

RPICは日本の3地域に1人ずつおりますので、年度が始まる前からZoomの会議を頻繁に行い、日本全地区の公共イメージ委員長にアンケートを出して地区の実情を把握させていただきました。その後、8月29日に全地区の公共イメージ委員長の研修会を開催しました。

開催4日前の8月25日にWHOがアフリカ大陸でポリオが根絶されたことを発表し、日本の新聞では27日の朝刊に掲載されました。朝日新聞朝刊の記事をみて驚きました。「ワクチン接種が予防に有効なため、ワクチンが行き届いていなかった国へ、国連児童基金(ユニセフ)や日本の国際協力機構(JICA)、ビル&メリンダ・ゲイツ財団などが、子どもへの接種を支援してきた。」と記述されていて、ロータリーという名前を見出せませんでした。他の新聞でも同様でした。ロータリーの名前が日本の報道に現れなかった事が公共イメージ委員長研修会のQ&Aセッションで話題になりました。辰野理事がRIにアフリカ地域ポリオフリーに関するメディア報道についての見解を求めて下さり、また、辰野理事、原ARPIC(2600地区 長野)がNHKに働きかけて下さって、世界ポリオデーに2750地区(東京・グアム・ミクロネシア・北マリアナ諸島・パラオ)が開催するZoomでのバーチャル・チャリティコンサートが、10月23日のNHK TVニュースで紹介されました。

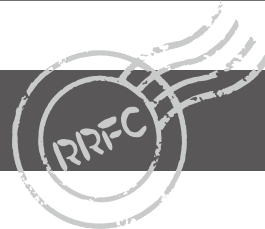
コロナ禍ということもあって、20-21年度の日本のロータリークラブの世界ポリオデーの活動は活発とは言えませんでした。その中でも前述の2750地区のバーチャル・チャリティコンサート、2640地区(和歌山・大阪南部)の高野山金剛峰寺でのポリオ根絶と新型コロナ収束祈願法会、2770地区(埼玉南東)の京浜東北線川口駅前での大型ビジョンを使ってロータリーのコロナ根絶活動の紹介など、話題になる活動を実施して下さいました。<https://rotaryblogja.org/category/%e3%83%9d%e3%83%aa%e3%82%aa/>に2020年10月24日に日本で行われたイベントの紹介があります。

日本のマスコミにロータリーがポリオ根絶活動をしていることを理解し報道して貰うためには、一般の多くの人々にロータリーが1985年にポリオ根絶の活動を世界で最初に提唱した組織であり、それ以来、組織を上げてポリオ根絶活動を継続していることを認知して貰う事が重要であると思います。そのためにはRIが推奨している10月24日の世界ポリオデーに日本の各ロータリークラブが行動を起こし一般の人々に伝えることです。

現在RPICとしては、公共イメージ向上と今年の世界ポリオデーの取組の重要性を次年度のガバナーと地区公共イメージ委員長にご理解頂くためのアンケート活動、研修会などを企画しております。ご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

第1地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 井原 實(さいたま新都心RC)

第1地域 RRFC便り 3月号

RI会長エレクトが
2021-22年度の会長テーマを発表

シェカール・メータRI会長エレクト

2020-21年度会長エレクト
Calcutta-Mahanagarロータリークラブ所属
インド(西ベンガル州)
会計士であり、自身が設立した不動産開発会社
「Skyline Group」の会長。
カナダを本拠とする「Operation Eyesight
Universal (India)」のディレクター。

カルカッタ-マハナガル・ロータリークラブ(インド、西ベンガル州)に所属するメータ氏は、ロータリー国際協議会中の2月1日、次期地区ガバナーに向けて2021-22年度の会長テーマ「**奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために**」を発表しました。地区ガバナーエレクトを研修するための年次行事である国際協議会は当初、オーランド(米国フロリダ州)で開催予定でしたが、新型コロナウイルス流行のためバーチャル(オンライン)で開催されました。

多様性と会員基盤の向上に焦点を当てるメータ氏は、2021-22年度には**会員が女子のエンパワメントに力を注ぎ、教育、リソース、奉仕、機会など、未来の女性リーダーの成功に必要な手段を与えてほしい**と述べました。その上で、多様性、公平さ、開放性に対するロータリーの信念を会員が活動の指針とすることが大切であると語りました。「世界各地で女子は多くの問題に直面しており、リーダーである皆さんは、こうした女子が抱える問題にロータリーが取り組み、それを和らげるように導くことができます」。

奉仕を通じて大きなインパクトをもたらすには、ロータリーの会員基盤を広げる必要がある、とメータ氏。全世界の会員数は、過去20年間、約120万人のまま横ばいです。このため、2022年7月1日

までに130万人に増やすことを目指して地区で率先して活動するよう、次期ガバナーに呼びかけました。メータ氏の「Each One, Bring One」(みんなが一人を入会させよう)は、今後17カ月間、全会員がロータリーに一人を入会させることを求めるイニシアチブです。会員基盤を広げながら、ポリオ根絶活動、新型コロナウイルスとの闘い、地域社会への奉仕を続けていくのは野心的な目標であることを認めた上で、「だからこそ皆さんの意欲が駆り立てられるでしょう」とメータ氏。

「挑戦に立ち向かうのがロータリアンだからです」災害救援に熱心に携わり、シェルターボックス(英国)の管理委員も務める。2004年のインド洋大津波の際には、被災した家族のために500戸近い家屋の建築を支援。南アジアで1,500件以上の心臓外科手術を提供したプログラムを立ち上げる。インド全土での識字率向上をはかる「TEACHプログラム」の創設にもかかわり、このプログラムを通じて何千もの学校に支援を提供。

1984年にロータリークラブ入会。RI理事、各種委員会の委員と委員長、ゾーンコーディネーター、研修リーダー、ロータリー財団専門家グループメンバー、地区ガバナーを歴任。ロータリー財団(インド)の理事長も務める。超我の奉仕賞、ロータリー財団功労表彰状と特別功労賞を受賞。ラシ夫人と共にメジャードナー、遺贈友の会会員としてロータリー財団を支援。

会長によるイニシアチブ

ロータリー奉仕デーを開催しましょう:よりよい地域社会を築くためにロータリー会員と市民が共に奉仕活動に参加する日。

会長主催会議への出席を計画しましょう:2021-22年度会長主催会議では、ロータリークラブや地区が地元や海外で実施している人道的活動にスポットを当てます。

©2021年10月4~5日:韓国、慶州

- ◎2021年11月6～7日:イタリア、ベニス
- ◎2021年11月26～27日:フィリピン、マニラ
- ◎2022年2月12～13日:ブラジル、フォス・ド・イグアス
- ◎2022年2月25～27日:インド、ハイデラバード
- ◎2022年3月4～5日:モザンビーク、マプト

ロータリー財団に関する 変更点のお知らせ

私たちは今、世界的な保健の危機、自然災害、経済の混迷を同時に経験するという未曾有の混乱の中にあります。そのような中でもロータリーの活動は継続され、クラブ、ロータリアン、ローターアクターによる数々の奉仕活動が行われています。ロータリー財団は、地域社会における会員の取り組みを支援できることを誇りとしています。

2020年3月以来、財団は、新型コロナウイルスと関連するグローバル補助金と災害救援補助金のプロジェクトに3200万ドルを授与してきました。2019-20年度に授与したグローバル補助金は1,359件、総額9560万ドルに上ります。

グローバル補助金が導入された2013-14年度に868件、4730万ドルだったのと比べると、非常に大きな成長と言えます。財団の補助金は、ロータリーのインパクトの大きさを実証する世界中のプロジェクトを支援しています。

今年度には、できるだけ多くのグローバル補助金を授与するために複数の経費削減策が取られました。例えば、管理委員会と理事会は最近、財団の運営準備金と国際ロータリーの予算剰余から1500万ドルを国際財団活動資金(WF)に充てました。合計で追加2000万ドル近くが今年度に利用可能となりましたが、残念なことに、それでも今後提出される申請に応えるために十分ではありません。

グローバル補助金の需要の高まりから、今年度に(そしておそらく来年度も)資金不足が生じることが予想されます。

このため財団管理委員会は、より多くのグローバル補助金を授与するため、方針への変更を承認しました(2021年7月1日より有効)。

1.ポリオプラスへの地区財団活動資金(DDF)の寄贈に対する上乗せが50%に

ポリオプラスへのDDFの寄贈に対しては、国際財団活動資金(WF)より、100%ではなく、50%が上乗せされることとなり、その後でビル&メリンダ・ゲイツ財団からの上乗せが行われます。

ロータリーがポリオ根絶のために集める資金に対し、今後もゲイツ財団から2倍額が上乗せされます(上乗せの対象となるロータリーからの金額は毎年5000万ドルまで)。

ポリオ根絶のために年間5000万ドルの寄付を集めつつける一方で、クラブ、地域社会、政府関係者が協力して引き続きポリオ根絶を優先事項とし、認識を高めていくことが不可欠です。

2.グローバル補助金のためのDDFに対するWFからの上乗せを、100%から80%に引き下げ

グローバル補助金のためのDDFに対しては、WFからの上乗せが100%から80%に引き下げられます。

2020-21年度には、WFが枯渇しない限り、5月31日までに提出され、6月30日までに承認された申請書に対し、引き続きDDFに100%が上乗せされます。今年度に承認されなかった申請書は、調達資金に調整を加えた上で再提出する必要があります。

3.年次基金(シェア)寄付の5%が、運営費に充てるためにWFとDDFから均等に引き出される

現在、年次基金(シェア)への寄付は、WFとDDFに均等に二分され、寄付額の5%が運営費としてWFのみから引き出されています。

7月1日より、年次基金(シェア)へのすべての寄付は、運営費として5%が引き出されたあとで、WFとDDFに均等に二分されることとなります。例えば、寄付額が100ドルである場合、運営費5%がまず引き出され、その後で残りの95%がDDFとWFに均等に二分されます(DDFとWFにそれぞれ47.50ドルずつ)。

4.未使用DDFを繰越しできるのは5年間のみとなる

各年度末に5年を超えて未使用であるDDFは、地区の裁量で、ポリオプラス、重点分野のための

恒久基金、恒久基金（ロータリー平和センターを含む）、災害救援基金、WFのいずれかに充てることができる。この方針の下、未使用DDFがほかの基金に最初に充てられるのは2026年7月1日となる。

年次基金への寄付者は、寄付が地域社会での奉仕活動のために迅速に活用されると期待して寄付をします。しかし、毎年、未使用のまま多額のDDFが翌年に繰り越されます。2020年7月1日には、4880万ドルが現年度に繰り越されました。繰り越される資金を活用して大きなインパクトをもたらしましょう。

2026年7月1日より、上記の通り、地区は、2020-21年度から未使用のまま繰り越されているDDFをどう活用するかを選ぶことができます。地区が繰り越しDDFの指定先を財団に通知しない場合、このDDFは自動的にWFに充てられます。

財団管理委員会は、本件について長期間にわたって協議を重ね、慎重な検討と計画の結果として方針への変更を行いました。プログラムの需要に応じて資金のバランスを図ることは、どの非営利団体にとっても課題であり、状況の変化に対応するには時に調整や難しい決断が必要とされます。

今回の変更についてさらに詳細にご説明するため、今後数週間以内にウェビナーを開催する予定となっております。このウェビナーについては、別のEメールでご案内いたします。それまでの間、本件についてさし迫った質問等ありましたら、rotarysupportcenter@rotary.orgにご連絡ください。

充実したプログラムを維持し、成長させることができるかどうかは、今後も会員からの年次基金（シェア）への寛大なご寄付にかかっています。補助金と財団プログラムに資金を提供していくために、今後も慎重な資金管理と投資に努めてまいります。

ご協力とご理解を何とぞお願い申し上げます。

心を込めて

2020-21年度ロータリー財団管理委員長
K.R. ラビンドラン

「多様性・公平さ・開放性」を ローターアクターが推進



2019年10月に米国シカゴでロータリー主催により開催された「多様性・公平さ・開放性」に関するパネルディスカッションの出席者たち、ちょっとした連想ゲームをしてみましょう。私はアメリカ人です。そう聞いて、皆さんは私についてどんなことを想定しますか？

私の両親はフィリピンからの移民です。こう聞いて、その想定が変わったでしょうか。

私たちは無意識に、ほとんど知らない人について思い込みをします。誰でも、多少の偏見を持っているものです。そのように社会から教えられているからです。実際、私が住む社会でそうであるように、肌の色が薄いのが普遍的な美であると、どのようにして定義づけられてしまったのでしょうか。

しかし、私たちはこれを変えることができます。意識を高めさえすれば、このような考えに立ち向かうことができます。自己防衛に走るのではなく、世界に対する人びとの見方が変わってきていることを認め、この新たな認識を行動に反映させていく必要があります。

「多様性・公平さ・開放性（DEI=Diversity, Equity, and Inclusion）」に関する私の旅は、数年前、職場で研修を受けたときに始まりました（それまで、自分にそのような研修が必要だとは思っていませんでした）。そこで、「無意識の偏見（アンコンシャス・バイアス）」について知り、自分が無意識に、しかも意図せずにほかの人を傷つけていたかもしれないことに、戸惑いを感じました。これをきっかけに、DEIについて、またそれをどう支援できるかを、自分なりに学び始めました。

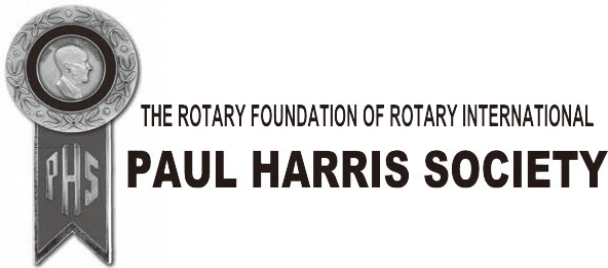
「アメリカで生まれ“アメリカ人”の国籍を持つ」、「出生証明書に記載された性と自認するジェンダーが同じである」、「大学教育を受けている」など、私は恵まれていると感じています。

こうした恩恵を生かして、抑圧された人たち、社会の隅に追いやられた人たちを助けたいと思ったのです。

そんな時、米国ミネアポリス州でジョージ・フロイドさんが殺された動画が世界に配信されて話題となり、人種間の平等を訴える声が一気に高まりました。Big Westローターアクト多地区合同情報組織(BWR)でも、組織内での行動につながるような持続可能な変化を生むために、何時間もかけて独自のBlack Lives Matterの声明を作成し、これに則って行動することを誓いました。

世界に対する人びとの見方が変わってきていることを認め、この新たな認識を行動に反映させていく必要があります。

PHS認証式中止のご案内



4月札幌でのPHS入会式開催を財団本部にも問い合わせを致しましたが、2021年6月末までの対面する会合を歓迎されませんでした。従いまして泣く泣く中止の決断をいたしました。

(羽部記)

雛人形と虚子の句



雛人形

今回は3月ですのでお雛様の立ち雛を描いてみました。少しお姫様のお顔が現代風に小さな印象を感じておられると思います。

この絵に描かれているお二人のお顔にはお鼻が描かれていません。目の直ぐ下にお口があります。さて今回の高浜虚子の句は、まさに「雛の顔

鼻なきがごと つるつると」と詠まれています。実に上手く表現していると感じました。

目の前の風景をそのまま写しとる俳句が得意で、自然を題材にした作品をおおく残しています。また、水原秋桜子、山口誓子、阿波野青畝、高野素十など、たくさんの俳人を育てたことでも知られています。流石に子規に後継をと認められ「虚子」の号を得た、素晴らしい俳人と改めて感じました。

(羽部記)





ロータリーは
機会の扉を開く

2020-2021 国際ロータリー 第2510地区

同時オンライン配信

地区大会

ホストクラブ / 札幌手稲ロータリークラブ

コ・ホストクラブ / 札幌幌南ロータリークラブ

大会テーマ

**「守・破・離」の心で
これからの100年の扉を開きましょう!**

2021年5月16日(日)

札幌パークホテル

札幌市中央区南10条西3丁目1の1
TEL:011-511-3131(代表)

10:00 会長・幹事会
13:00 本会議
15:00 記念講演
17:30 記念懇親会

GROUP2

赤平・芦別
砂川・滝川

GROUP4

札幌・札幌はまなす
札幌北
札幌モーニング
札幌西・札幌西北
札幌手稲

GROUP5

札幌東・札幌清田
札幌幌南
札幌真駒内・札幌南
札幌大通公園
札幌ライラック
新札幌

GROUP1

深川・羽幌
妹背牛・留萌

GROUP3

美唄・江別・江別西
岩見沢・岩見沢東
栗沢・栗山
当別

5月17日(月)

親睦ゴルフ大会

会場 / 小樽カントリークラブ
〈登録料 / 5,000円〉
スタート / 7:00

GROUP6

岩内・倶知安・小樽
小樽南・小樽銭函
蘭越・余市

GROUP9

伊達・室蘭
室蘭東・室蘭北
登別・洞爺湖

GROUP12

白老・苫小牧
苫小牧東
苫小牧北

GROUP7

千歳
千歳セントラル
恵庭・北広島
長沼・由仁

GROUP8

えりも・三石
様似・静内
浦河

GROUP11

江差・函館五稜郭
函館東・函館北
北斗

GROUP10

函館・函館亀田
森・七飯・長万部
函館セントラル

登録料

- オンライン参加会員 / 3,500円
- 会場参加会員 / 17,000円
- 会場ご家族参加者 / 10,000円



2020-2021年度
国際ロータリー 第2510地区

地区大会事務局

TEL / 011-837-0033 FAX / 011-837-0001
E-MAIL / rid2510fk@gmail.com

ご案内図





同時オンライン配信



2020-2021 国際ロータリー 第2510地区

地区大会

END
POLIO
NOWRotary
2020
JAPAN 100th国際ロータリー会長
ホルガー・クナークガバナー
福井 敬悟地区大会実行委員長
池田 和陽

守破離

来る5月16日(日)ホストクラブを札幌手稲RC、コ・ホストクラブを札幌幌南RCとしてRI第2510地区の地区大会を開催いたします。2020-2021年度国際ロータリー、ホルガー・クナーク会長のテーマ『ロータリーは機会の扉を開く』そして福井ガバナーのスローガン『守・破・離の心で初心を忘れず!変化を恐れず!希望の扉を開きましょう』更には『2020年日本のロータリー100周年を祝おう!~これからの100年に向けて~』を基にスタッフ一丸となって準備を進めております。記念講演には能楽師の観世喜正氏をお迎えし、映像を交えてご講演をいただきます。

今大会最大の特徴は、コロナ禍の影響のためオンライン配信で全会員が視聴参加できる画期的な地区大会となることで、3月からは地区大会の予告編をWeb配信いたします。なお本会場へのリアル参加者はソーシャルディスタンス確保のため、限定させていただきます。このように初の試みとなる地区大会ではありますが、参加クラブが主役と考え、互いの理解を深め、友情の輪を広め盛り多大会にいたします。

最後にロータリアンの皆様におかれましては長期にわたりコロナ禍と闘い、さまざまな困難に立ち向かっているものとお察し申し上げます。ロータリーの100年は苦難を乗り越えた一世紀とも言えます。どうか今大会当日、ロータリアン全員が会場やオンラインを通じてお会いできることを心からご祈念申し上げます。

かんぜ よしまさ
観世 喜正

5月16日(日) 15:00~

記念講演

「温故知新・伝統文化から未来が見える」

能楽師、観世流シテ方。
昭和45年(1970年)、三世・観世喜之の長男として東京に生まれる。
2歳半にて初舞台。慶應義塾大学法学部卒。
重要無形文化財総合指定保持者。
公益社団法人・観世九串会理事。公益社団法人・能楽協会理事。
著書「演目別に見る能装束」「演目別に見る能装束II」(淡交社)、DVD「スピカろうそく能」「鉄輪」「紅葉狩」「大般若」「道成寺」ほか主演・作成・監修。またNHKの「日本の伝統芸能」や大河ドラマへの出演、監修も多数。
札幌観世九串会にて長年能楽を指導している。
また、札幌市教育文化会館と道新文化センターにおいても、月に2回、謡いや仕舞の指導を行い、古典芸能・能楽の普及に努めている。
今回おなじみの能演目「敦盛」などの映像を交えて記念講演を開催予定。「能楽」の奥深さや魅力に触れることのできる絶好の機会です。乞うご期待!!

あつ もり
能「敦盛」

●会場参加登録に関するお知らせ

会場内の入場者数制限と出席者のソーシャルディスタンス確保のため、会場参加者を下記のように制限させていただきます(コロナ禍の状況を鑑み、会場参加を強制するものではありません)。

■主な会場参加者

ガバナー、ガバナーエレクト、カバナーノミニニー、ご来賓、パストガバナー、ガバナー補佐、地区役員、今年度および次年度クラブ会長・幹事、個人褒賞授与者、ホストクラブ会員(札幌手稲RC、札幌幌南RC)、その他運営スタッフ

予告編
カウントダウン
3月スタート!!
本会議生配信



地区大会に関する全ての情報はこちらから▶

地区大会のお知らせ

いよいよ5月の地区大会まで45日(4月1日現在)となりました。

着々と準備を進めておりますが、**オンラインの参加手法**についてご説明させていただきます。

◎各クラブの事務局様へ

オンラインを閲覧するための**QRコード**と**URL**を**メール**にて配布いたします。

1. 事務局様は、“**地区大会のオンライン登録された方**”へ、**メールの転送**をお願いいたします。

2. オンライン登録された方は

■**携帯やタブレットの場合**／**カメラなどでQRコードを読み込む。**

■**パソコンの場合**／**メールのURLをクリックです。**

3. その後は、**見たい項目を選択**です。

予告編なども掲載しますので、ぜひ大会前にもご覧ください!



《記念講演》

講師にお招きいたしましたのは、能楽師・観世流シテ方、観世喜正氏です。
「温故知新・伝統文化から未来が見える」と題しましてご講演をいただきます。
尚、観世喜正氏のプロフィールは地区大会リーフレットをご参照ください。

能は室町時代の三代將軍足利義満の頃に、後に天才と評される観阿弥、世阿弥親子が以前からあった猿樂などの芸事を高度な美を付け加え新しい演劇「能」と言うものに昇華させて完成したものです。ちなみに歌手の故三波春夫の有名な「お客様は神様です」とか「初心忘れべからず」(能の理論書、風姿花伝に記載)などのフレーズは世阿弥が始まりです。西洋のバレエは200年ほど前、オペラは400年ほど前に生まれています。これらに比べて能は遙か600年の歴史があります。楽器演奏は小鼓と大鼓、笛と太鼓の4人だけそれに、謡と言う力強い気魄の音楽でありながら、バレエにも負けない力感が有り、他の舞台芸術と比べても一級の音楽劇であります。また、能の舞台装置は独特で「橋掛かり」と言う演者が出入りする廊下があり、その前に松の木が3本立っています。奥の松が小さく舞台側を大きくして、遠近感を出しています。レオナルド・ダヴィンチの壁画「最後の晩餐」は遠近法で有名ですが、それより100年以上前に能舞台には、遠近法を取り入れています。この様な事からも、日本が世界に誇れる、世界最古の舞台芸能と言えるのであります。能の特徴の一つに「能面」があることです。面の瞳が役者の目より上につけることから能面はかぶるのではなく「かける」と言うそうです。

能の演目には当時の古典文学の「源氏物語」や「平家物語」などを題材にしたものが多い、ゆえに、能は誕生してから主に武家の「たしなみ」として、大名などに親しまれたのかも知れません。現代風に言い換えれば、前者は川端康成の「雪国」を映画化したようなもので、後者は社長がゴルフを「たしなむ」ようなものです。能と狂言はセットで上演されますが、これも今風に言えば、能はミュージカルで狂言はコントと言え、分かりやすいかも知れません。

職業人の我々ロータリアンはいかに自身の職業や企業を永続させることが、一つの課題とも言えます。600年と言う歴史を生き抜いた「能」だからこそ、未来を感知出来る、正に温故知新ではないでしょうか。

ナント言っても能と言え、戦国大名の織田信長が好んで舞っていた「敦盛」を先ず思い浮かべます。

今回はこの敦盛を講演の中でお話いただけます様、観世喜正氏にリクエストいたしました。

そこで、敦盛の予備知識をWeb配信の地区大会予告編で4月上旬から上映します。事前にご視聴頂ければ講演当日、更に興味深く拝聴出来るものと思います。是非、ご覧下さい。



地区カレンダー

4月 ▶ 5月

4月 母子の健康月間	
1 木	
2 金	
3 土	
4 日	RLIセミナーパートII オンラインセミナー
5 月	
6 火	
7 水	
8 木	
9 金	
10 土	第10・11グループIM(函館):中止
11 日	
12 月	
13 火	
14 水	
15 木	
16 金	
17 土	
18 日	第6グループIM(岩内):中止
19 月	
20 火	
21 水	公式訪問(札幌RC)
22 木	
23 金	
24 土	
25 日	
26 月	
27 火	
28 水	
29 木	昭和の日
30 金	

5月 青少年奉仕月間	
1 土	
2 日	
3 月	憲法記念日
4 火	みどりの日
5 水	こどもの日
6 木	
7 金	
8 土	
9 日	
10 月	
11 火	
12 水	
13 木	
14 金	
15 土	地区研修・協議会(札幌)
16 日	地区大会(札幌)
17 月	親睦ゴルフ大会(小樽)
18 火	
19 水	
20 木	
21 金	
22 土	RLIセミナーパートIII (~23日)・札幌北RC創立50周年記念式典
23 日	第1グループIM(深川)
24 月	
25 火	
26 水	
27 木	
28 金	
29 土	全国合唱祭(札幌):中止
30 日	
31 月	

2021年4月のロータリーレートは地区HPをご覧ください。

会員数・例会回数報告

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数			
			2020.7.1	2021.2.28	増減	内女性
1	深 川	0	33	34	1	2
	羽 幌	3	42	38	-4	2
	妹 背 牛	2	7	7	0	0
	留 萌	1	27	26	-1	4
	小 計		109	105	-4	8
2	赤 平	0	20	20	0	2
	芦 別	0	29	28	-1	2
	砂 川	3	39	38	-1	1
	滝 川	2	81	84	3	5
	小 計		169	170	1	10
3	美 唄	1	24	24	0	0
	江 別	1	35	37	2	1
	江 別 西	2	36	36	0	4
	岩 見 沢	2	90	92	2	1
	岩 見 沢 東	2	15	17	2	2
	栗 沢	1	18	18	0	1
	栗 山	3	26	26	0	5
	当 別	2	28	28	0	0
	小 計		272	278	6	14
4	札 幌	1	125	134	9	1
	札幌はまなす	0	16	17	1	2
	札 幌 北	2	43	39	-4	4
	札幌モーニング	3	35	36	1	0
	札 幌 西	0	51	50	-1	10
	札幌西北	0	34	35	1	3
	札幌手稲	3	36	38	2	4
	小 計		340	349	9	24
5	札 幌 東	1	112	115	3	0
	札幌清田	2	11	11	0	3
	札幌幌南	2	51	52	1	0
	札幌真駒内	1	20	20	0	6
	札 幌 南	0	86	83	-3	2
	札幌大通公園	0	12	12	0	3
	札幌ライラック	2	16	15	-1	4
	新 札 幌	1	25	27	2	5
	小 計		333	335	2	23
6	岩 内	0	23	23	0	1
	倶 知 安	1	33	33	0	3
	小 樽	0	71	73	2	4
	小 樽 南	2	64	64	0	3
	小樽銭函	2	19	19	0	1
	蘭 越	0	8	8	0	0
	余 市	0	40	40	0	4
	小 計		258	260	2	16

2月会員増減数

クラブ数	70クラブ
期首会員数	2,493人
当月末会員数(女性)	2,523人(173人)
増加会員数	30人

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数			
			2020.7.1	2021.2.28	増減	内女性
7	千 歳	3	74	74	0	10
	千歳セントラル	2	43	43	0	9
	恵 庭	1	49	47	-2	3
	北 広 島	2	15	14	-1	0
	長 沼	3	17	17	0	3
	由 仁	2	8	9	1	1
	小 計		206	204	-2	26
8	え り も	0	19	19	0	1
	三 石	2	11	11	0	0
	様 似	1	14	15	1	1
	静 内	2	67	65	-2	4
	浦 河	0	27	27	0	3
	小 計		138	137	-1	9
	9	伊 達	0	62	62	0
室 蘭		3	30	32	2	2
室 蘭 東		3	32	32	0	2
室 蘭 北		1	48	51	3	1
登 別		0	29	29	0	1
洞 爺 湖		0	12	12	0	1
小 計			213	218	5	9
10	函 館	0	68	73	5	3
	函館亀田	0	36	35	-1	4
	森	0	33	32	-1	0
	七 飯	0	14	14	0	0
	長 万 部	1	10	10	0	0
	函館セントラル	3	23	22	-1	2
	小 計		184	186	2	9
11	江 差	2	10	9	-1	1
	函館五稜郭	4	53	53	0	0
	函 館 東	0	35	38	3	9
	函 館 北	0	18	18	0	1
	北 斗	0	12	12	0	0
小 計		128	130	2	11	
12	白 老	0	31	31	0	3
	苫 小 牧	4	55	62	7	2
	苫小牧東	3	28	30	2	6
	苫小牧北	2	29	28	-1	3
	小 計		143	151	8	14
合 計		2,493	2,523	30	173	

※岩見沢RCには岩見沢ネクストロータリー衛星クラブの会員数13名(内女性会員0名)を含む

表紙の解説

札幌市は1955年に琴似町・札幌村・篠路村と、1961年に豊平町と合併したのち、1967年に手稲町と合併し、現在の区域となっています。手稲地区に存在する手稲山は標高1023.1mで北海道における登山とスキーの発祥の地と言われております。全山が民有林になっているために開発が進行し、北面はゴルフ場・遊園地・スキー場が立ち並ぶ一大レジャーランドとなっています。



ICT委員会からお知らせ








新型コロナ禍で、国際ロータリーがMy Rotaryで推奨している

バーチャル形式への躍進:参加を促進しよう。

従来の方法で会合を開くことが困難な場合は、バーチャル形式の会合・例会を開きましょう。

■オンラインで会合を行うときは…

バーチャル会合では、従来の方法とは異なるアプローチが必要です。以下の7つのステップをご参照ください。

- **1 基本ルールを守る**
議題とオンライン例会の基本ルールを決め、例会終了時にその後のプランを明確に伝えます。オンライン例会に先立って目を通しておくべき資料があれば、事前に連絡しましょう。
- **2 内容を調整する**
オンライン形式に合わせて内容を調整しましょう。一例として、親睦を深めるために、参加者を少人数グループに分ける機能を使用することで、会員同士の交流を促進できます。
- **3 最適なツールを選ぶ**
会員が持っているテクノロジー機器を確認してから、最適なプラットフォームを選ぶようにします。
- **4 リハーサルを行う**
予定されている卓話者とリハーサルを行い、スクリーンのコントロール権を移動したり、スクリーンを共有表示したりする方法を確認しましょう。運営者と卓話者は開始時間より早めにログインし、音声进行测试するようにします。
- **5 アクセスを広げる**
全員がオンラインで参加できるとは限りません。音声のみのオプションも提供し、例会を録画・録音して後で共有することを検討しましょう。会合が録画・録音されることを事前に知らせれば、参加者は必要に応じて自分のカメラやマイクをオフにすることができます。
- **6 参加を促進する**
卓話の時間を少なくし、話し合いに多くの時間を充てましょう。アンケートや質疑応答のツールを用いることで、参加者の関心と注意を引くことができます。
- **7 サポートを手配する**
オンライン例会を運営するためのチームを結成し、各メンバーにチャットボックスのモニタリング、質問への対応、その他のテクニカルサポートをお願いします。
また、参加者の感想を聞き、必要に応じて調整を図りましょう。

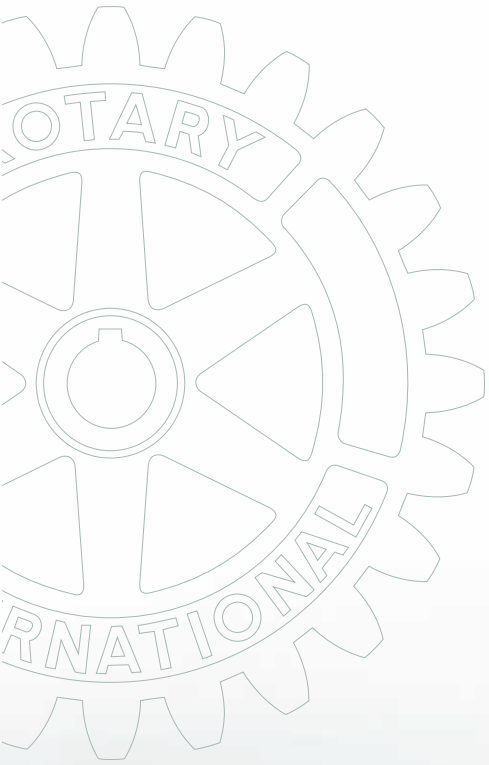
※これからオンライン例会などお考えのクラブは、ご参照ください。



国際ロータリー第2510地区のホームページをもっと活用しましょう。

<http://rid2510.org/2021/>

ICT委員会 委員長 堀元 雅司



Rotary



District 2510

